

環境制御技術を活用して施設花き経営のレベルアップ

安房農業事務所改良普及課 令和4年10月19日発

安房農業事務所では、スマート農業技術高度化産地支援事業（生産振興課）を活用し、環境制御技術の実践を指導してカーネーション経営の生産力向上を支援しています。事業を実施した富浦カーネーション研究会（5戸）以外への普及を目指して、10月13日に施設花き生産者を対象とした研修会を開催したところ、生産者22名が出席しました。

研修会では冬期の湿度管理とアザミウマ類防除についての講演のあと、環境制御技術を活用して収量及び品質の向上に取り組み、研究会での情報交換により効率的に経営改善を行っている生産者のほ場を視察しました。講師を交えて活発な意見交換が行われ、参加した生産者の経営改善意欲を刺激した様子でした。

今後も継続して研究会員のレベルアップを図るとともに、環境制御技術を活用して生産力向上に新たに取り組む生産者の支援を行います。



講演で知識を深めました



栽培管理について議論は尽きません